

2025 年度 看護学研究科入学試験 I 期

英 語

(試験時間 90 分)

注 意 事 項

- 1 机の上には、「英語」の「問題用紙」1枚と「解答用紙」1枚が配付してあります。
- 2 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
- 3 問題は1~2ページに記載されています。乱丁、落丁などがあれば手を挙げてください。
- 4 解答用紙の所定の欄に、「受験番号」及び「氏名」を記入してください。
- 5 解答はすべて解答用紙の所定の欄に黒鉛筆又はシャープペンシルで記入してください。
- 6 試験の途中で退出はできません。
- 7 気分が悪くなったときなどには、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
- 8 試験終了の合図があったら、直ちに筆記用具を置いて、「受験番号」「氏名」の記入漏れがないかどうかを確かめてください。
- 9 試験終了後、「解答用紙」の上に「問題用紙」を置いてください。「問題用紙」を持ち帰ってはいけません。

山陽学園大学 大学院

【問題】次の英文を読んで、各間に答えなさい。

**著作権等の都合により
公開いたしません。**

出典：McDonald MV, Brickner C, Russell D, Dowding D, Larson E, Trifilio M, Bick IY, Sridharan S, Song J, Adams V, Woo K, Shang J : Observation of Hand Hygiene Practices in Home Health Care. JAMDA 22 (2021) 1029-1034. から作成。

(注)

WHO : World Health Organization : 世界保健機関

The WHO “5 Moments of Hand Hygiene” : WHO の手指衛生の 5 つのタイミング
(日本では一般に Moments をタイミングと訳して使用している)

home care-specific : 在宅ケアに特有の

nursing bag : ナーシングバッグ

adherence : アドヒアレンス (忠実に行なうこと)

clean compartment : 清潔区域

unadjusted : 統計学的に調整されていない

opportunity-level . . . : 機会の数のみで計算した . . .

95% confidence interval : 95% 信頼区間, 95% の確率で正しいと推定される値の範囲

After adjusting for clustering at the nurse level : 看護師レベルでクラスタリングを調整した後

問 1 下線部①～⑥をそれぞれ和訳しなさい。

問 2 以下の文章で、本文の内容と一致するものには○、一致しないものには×を回答欄に記載してください。

- ① WHO の 5 つの手指衛生のタイミングの中に、患者の周りの環境に接触する前という項目が含まれている。
- ② 観察者は、手指衛生が必要ないいずれか 1 つのタイミングを確認した時とそのタイミングでの手指衛生のアドヒアレンスを記録した。
- ③ この研究では、1 回の訪問での手指衛生が必要なタイミングは平均 5 回で、95% 信頼区間は 2.2 であった。
- ④ アドヒアレンスが最も高かったのは、体液に接触するなどの処置をした際に、手袋を外した後に行った手指衛生であった。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問1 ① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

⑥ _____

問2

1 ()

2 ()

3 ()

4 ()
